

単身赴任実費計算書

控除

◎主として家計を支えている人（父または母）が、単身赴任等で別居している場合に提出
※会社負担等、実費で負担している項目がない場合は対象外です

- ◆ 上記に該当する場合は必要事項を記入の上、直近4ヶ月分の領収書のコピーを添付してください。
- ◆ 領収書の形状が小さい場合は、A4紙を台紙として貼り付け、見やすいように整えてください。
- ◆ 領収書が多数に渡る場合は、A4紙にまとめてコピーしても構いません。

単身赴任者氏名 _____ 奨学金出願者との続柄 _____

単身赴任先住所 _____

_____年 _____月より現在まで単身赴任しています。使用した金額は以下の通りです。

【注1】単身赴任実費計算書に記入の上、記入した内容に対応する領収書のコピーが添付されていない場合は単身赴任実費の特別控除は認められません。氏名記載のないレシート等は不可。

【注2】「通帳のコピーのみ」では、領収書と認められません。

領収書の代わりとして通帳を提出する際は、請求書・契約書等（コピー可）も併せて添付してください。

【注3】単なる別居（介護のために別居等）は対象になりません。

【注4】食費・交通費・電話代・NHK料金・新聞代・ガソリン代・駐車場代・引越し代等は控除の対象となりません。

領収書の支払月	電気	ガス	水道	単身赴任先 住居費（実費）	実費月額合計
20 年 月	円	円	円	円	円
20 年 月	円	円	円	円	円
20 年 月	円	円	円	円	円
20 年 月	円	円	円	円	円
4ヶ月分の合計	円	円	円	円	円
【年額見込計算】 4ヶ月分の合計×3					円

※万円未満を切り上げて入力（例.14,300円⇒2万円）

- 水道代等、隔月で請求が来るものについては請求月の欄のみ記入してください。
- 提出していただいた書類は返却いたしませんので、後日原本が必要となるものは必ずコピーを提出してください。